

遥かな「宇宙」
～観測で深まる宇宙の謎～平林 久 JAXA 名誉教授
(宇宙航空研究開発機構)

電波天文学が専門の講師が、まず光で見える宇宙とは異質の世界を紹介して、衝撃的な発見から宇宙の謎の深みにいざないます。また具体的な例として、野辺山での電波望遠鏡づくり、宇宙科学研究所の電波天文衛星「はるか」と、見えてくる極限の宇宙現象。それから私たちの宇宙が全体としてどのように理解されるかを考えます。さらに、そのような宇宙での生命、さらには文明の存在についても考えてみましょう。最後に、大切な宇宙と教育について触れたいと思います。

日程	講座内容
第1回	4/23(土) 宇宙の拡がりからビッグバン宇宙へ ハッブルの法則まで、そして宇宙背景放射の発見
第2回	5/21(土) 電波の宇宙を眺める パルサーの発見、野辺に宇宙電波観測所を、クエーサー、VLBI
第3回	6/25(土) 銀河中心核の謎に肉薄する 電波天文衛星「はるか」、宇宙ジェットと巨大ブラックホール
第4回	7/23(土) 宇宙は何でできているか？ 原子論の歴史、宇宙と原子、核、暗黒物質
第5回	8/27(土) 宇宙と地球、人間との関わり 宇宙へ、環境、科学・技術・開発、戦争と平和
第6回	9/24(土) 宇宙における生命、そして文明 太陽系外惑星、地球外文明探査、私たちの未来

- 曜日 土曜日
- 時間 10:00～11:30
- 受講料 4,000円
- 会場 地域振興プラザ
- 定員 60名
- 単位数 1単位

講師 Profile

平林 久 (ひらばやし ひさし)

1943年長野県生まれ。東京大学理学部物理学科、同大学院博士課程修了。理学博士。東京大学東京天文台で助手、助教授として野辺山宇宙電波観測所で研究を送る。1988年に宇宙科学研究所に移り助教授、教授として電波天文衛星「はるか」による国際スペースVLBI観測計画 (VSOP計画) の科学主任。2007年よりJAXA宇宙教育センター参与、センター長。現在、NPO「子ども・宇宙・未来の会」会長。

主な著書

「星と生き物たちの宇宙」(集英社 共著)

「観測がひらく不思議な宇宙」(東洋書店)

「宇宙人に会いたい」(学研)

「宇宙の始まりはどこまで見えたか」(角川書店)